

## 努力の壺

夏休みに向けてがんばっている  
四中生のみなさんへ



今日で前期前半が終了します。3月半、生徒と共にすごしてきましたが、いろいろおかしな人もいましたが、多くの人がとてもよく頑張りました。一生懸命に取り組み、素直に反応してくれる生徒が多く、人の成長を感じた3月半でした。しかし、世の中、どんなに真面目に頑張っても、なかなか結果が出ないことも多いのが現実です。「勉強がんばったのに」「努力したのに」とつぶやいている人もいます。そこで、『努力の壺』の話をご紹介します。

人は何かに向かって頑張ろうとする時に、神様から『努力の壺』をもらいます。3年生のように受験に向けて頑張りはじめた人には「受験用の壺」、新4-4になり、部活の大会に向けて練習を頑張ろうとしている人には「部活用の壺」、クラブチームでスポーツをやっている人には「クラブ用の壺」と、いろいろもらっています。そして、その壺には、**努力をするたびに1滴ずつ水を注ぐ**ことができます。昨日の練習で頑張った分だけ1滴、自学を頑張った分だけ1滴、と……。そう、**わずか1滴だけどる確実に1滴ずつたまり**ます。そして、その壺の中が一杯になって、中の水があふれ出す時に、**努力の成果が出る**のです!!

ただ、問題なのは、神様がくれるその壺は、その大きさも、形もそれぞれ違うのです。部活用の壺は小さいから、すぐあふれ出すけど、勉強用の壺は大きいから、あふれるのに時間がかかる……。あの人の壺は小さいけれど、私の壺は大きい……。というように、

➤ その上、**自分では、自分の壺の大きさがわからない**ので、いつあふれ出すかは自分でもわからないのです!! だから、「結果が出ないかも...」と不安になり、つらくなってくるのです!! けれど、**毎日努力を続ければ、1滴ずつ確実に注ぐ**ことができます。そして、応援してくれている人も、あなたの壺に1滴ずつ水を注いでくれているのです。しかし、**努力の水は、入れ続けなければ、乾いてなくなります**。頑張っている時、「お力がついた」と感じると思いますが、ここで油断して努力をおこたると、あとという間に水は乾いてしまいます。だから、**こつこつと続ける**ことが大切なんです。あなたの壺の大きさは誰にもわかりません。

いつあふれ出すのか、今、どれくらいたまっているのか……。だから努力することはつらいのですが、**でも、水を注ぎ続ければ、必ずあふれてきます!!** そして、**努力の水が一度あふれたら、その後には少くとも、もう乾いてなくなることはありません**。自転車ののり方も、計算九九も、一度できようになると、全くなりやすくなることはいではないか? 忘れても、ちょっとの努力ですぐ元にもどります。

さらに大事なことは、**大人がもつ壺よりも、子どもがもつ壺の方が、ずっと小さい**ということ。大人になってから努力しても、なかなか上達しないものです。子どもと大人が一緒に努力しはじめたら、**子どもの方が、すぐに上達**します。大人が『今のうちに頑張らないと、**将来困る**』と言うのは、そのためなんです。

今、みなさんは、それぞれの壺に水を注ぎ始めたところです。もう、注いでいる途中の壺もあるでしょう。「夏休みから頑張ろう!」と決心した人は、今、もたばかりです。一生懸命、必死に取り組み、ことごとく応援してくれる人もふえます。何事にもあきらめず、めげずに自分を磨き、こつこつと続けることで、まわりの人から応援される人となり、1滴ずつ、努力という名の水を注いでほしいと思います。

壺の中身があふれ出す  
その日まで……

返信用QRコード

返信ありがとうございます。  
ご意見、ご感想などもOKです。  
よろしくお厚いいたします!!